



自分たちで育てた菊を収穫

■12月17日、農業体験の一環として立神小学校の6年生が校内のビニールハウスで栽培していた菊、約1,300本を収穫しました。



そまんずし作りで高齢者と交流

■別府校区で年末の恒例行事となっている、高齢者と子どもたちとのふれあい交流「そまんずし作り」が12月21日、別府地区公民館で開催され、約170名が参加しました。



薩摩青雲丸が航海実習に出港

■1月9日、鹿児島水産高校の実習船「薩摩青雲丸」が、実習生23名を乗せて70日間の航海実習に出港しました。ハワイ沖でマグロはえ縄漁などの実習を行い、3月18日に枕崎に帰港する予定です。



妙見の森を桜の名所に

■妙見の森を桜の名所にしようと、1月18日、地元住民ら約80名が集まり、ソメイヨシノやヤマザクラ、イロハモミジなど100本を植樹しました。



第37回近畿枕崎会総会を開催

～投稿者：近畿枕崎会会長 豊田久男さん

投稿

11月24日天満橋・大阪キャッスルホテル「錦城閣」にて第37回近畿枕崎会総会を開催しました。

ふるさとから前田市長はじめ、中原議長、西村県議ほか関東枕崎会、東海枕崎会、関西鹿児島県人会連合会の皆様、会員の皆様が出席くださいました。

議事後、元気な枕崎を市長、市議長、県議の皆さんがそろって報告いただきほっと一安心したのも束の間、少子高齢化の波は近畿枕崎会にも押し寄せ、あと数年で消滅しかねない危機的状況です。関西在住のお知り合いにもお声かけ頂けたら幸いです。

漁協提供のかつお刺身・たたき、松野下蒲鉾提供のつけあげ、薩摩酒造提供の白波でふるさと枕崎を堪能できました。五月あやの歌謡ショー、カラオケ、枕崎の企業・役員提供の抽選会でゲットした景品お土産に、来年の再会を約束して家路につきました。



100歳おめでとうございます

～上坪政江さん(東本町)

上坪政江さんが1月2日、めでたく100歳の誕生日を迎え、7日に市と社会福祉協議会から花束と祝い金が贈られました。

上坪さんは、岡山県で生まれ育ち、若い頃は看護師として働いていました。その後、夫婦で枕崎に引っ越し、文房具店を営んでいました。

座右の銘は「笑う門には福来る」という上坪さんは「人とよくおしゃべりをして、人の悪口は言わないこと、そして、よく寝ることが長生きの秘訣」と話します。

これからも元気で長生きしてください。

心揺さぶる民謡魂

～NHK「民謡魂 ふるさとの唄」公開収録

市制施行70周年の記念事業として、12月15日、枕崎市市民会館でNHK「民謡魂 ふるさとの唄」の公開収録が行われました。

司会はTOKIO・リーダーの城島茂さんとNHKアナウンサーの塩屋紀克さんが務め、里アンナさんによる「六調」や、田中祥子さんによる「鹿児島ハンヤ節」などが披露されました。また、「汐替節」では、枕崎高校の生徒が漁師役で出演し、会場を盛り上げました。最後は、歌手全員による「枕崎大漁節」が歌われ、会場に訪れたお客さんは、鹿児島の民謡や枕崎の歴史などを楽しみました。



東京2020オリンピックの風を枕崎にも

～下竹大翔さんが聖火ランナーに内定

今年開催される東京2020オリンピックの聖火ランナーとして、本市から桜山中学校2年の下竹大翔さん(写真左から2人目)が選ばれました。

下竹さんは普段は硬式テニスをしており、県大会(16歳以下シングルス)で優勝するなどの成績を残しているほか、長距離走でも同校の代表として県大会に出場するなど、さまざまな分野で活躍しています。「自分が生きている間に日本でのオリンピック開催は2度とないかもしれない」との思いから立候補し、テニスの試合でよく訪れている南九州市を4月29日に走ることが決まりました。

下竹さんは「枕崎の皆さんの印象に残る聖火ランナーとして走りたいです」と抱負を話してくれました。



ほっとホット
フォトニュース



100歳おめでとうございます

～茅野アサノさん(茅野町)

茅野アサノさんが12月10日、めでたく100歳の誕生日を迎え、11日に市と社会福祉協議会から花束と祝い金が贈られました。

茅野さんは、枕崎で生まれ育ち、夫とお茶やさつま芋などの農業を営みながら、1人の子どもを育てました。現在入所しているケアセンターでリハビリを頑張っているという茅野さんは「子どもが優しくしてくれたことがありがたかった。小さい頃から農業ばかりしてきたことが長生きの秘訣」と話します。

これからも元気で長生きしてください。



目標達成！全員の投稿が新聞に

～別府小学校6年生全員の投稿が南日本新聞に掲載

別府小学校6年生16人全員の投稿が南日本新聞の「若い目」や「子供のうた」へ掲載されました。

同校の6年生では、読み書きの力を伸ばすために年度当初から積極的に南日本新聞へ投稿を続け、12月19日付で全員掲載を達成しました。

「若い目」と「子供のうた」の両方で掲載された中原佳祐さんは、「2回載るとは思っていなかったのでびっくりしました。全員載ることができて目標が達成できました」と話してくれました。